

第 21 回 AI 社会論研究会のお知らせ

2017/2/12 掲載

・主催:

JST-RISTEX 「法・経済・経営と AI ロボット技術の対話による将来の社会制度の設計」プロジェクト

・日時:2017年2月16日

18時～20時

*いつもと開催時間が変更になりましたのでご注意ください。

・場所:慶應義塾大学 三田キャンパス 南館 5F D2051

(住所 : 東京都港区三田 2-15-45)

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

・講演者:東京大学 橋田浩一 先生

・タイトル: **AI とデータ整備**

・概要: AI の技術的課題(サイクル=意味に基づく設計)と社会的課題(データの整備)について述べ、データ整備(構造化と流通)のための技術とビジネスモデルを論ずる。

・プロフィール: 1981 年東京大学理学部情報科学科卒業。1986 年同大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。1986 年電子技術総合研究所入所。1988 年から 1992 年まで(財)新世代コンピュータ技術開発機構に出向。2001 年から 2013 年まで産業技術総合研究所。2013 年から東京大学大学院情報理工学系研究科ソーシャル ICT 研究センター教授。専門は自然言語処理、人工知能、認知科学。現在の主な研究テーマはパーソナルデータの分散管理と意味的構造化およびそれに基づく人工知能。